



はしご起立角度は75度からマイナス10度までで、さまざまな救助が可能です

### 災害時に多様な消火・救助活動を

#### 最新型はしご車が配備

市消防本部に1月30日、これまでの15はしご車に替わり、最新型の25はしご車が導入され、配備されました。はしご車は、主に高所での活動を容易に行うためのもので、ピル階段での救出活動など



高所などにおける迅速な救助活動に威力を発揮します

### 優秀作品決まる

#### 瀬戸内バルーンフォトコンテスト

ゆうゆう交流館で1月31日、瀬戸内バルーンフォトコンテストの表彰式が行われました。

応募作品171点の中から、入賞作19点が選ばれ、入賞者に表彰状と記念品が贈られました。

推薦に輝いた平田良子さん（倉敷市笹沖）は、「き

れいな朝焼けのシルエットを撮りたかった。この素晴らしいバルーンフェスに、来年もまた訪れ、写真を撮りたいと思います」と喜びを話していました。

入賞作品は2月9～18日の10日間、邑久町公民館ロビーに展示され、大勢の皆さんの目を楽しませていました。



推薦「眼光鋭く」 平田良子さん撮影

### 北風なんかごわくない

#### たき火を囲んで

寒風陶芸会館で1月27日、たき火を囲んで楽しく遊ぼうと炭作り、焼きイモ、竹パン作りが行われました。これは、子どもの居場所づくりを行っている笑顔の広場の一講座で、市内から18人の小中学生が参加。

小枝を燃やし、松ぼっくりやドングリで花炭作りには挑戦する子どもたち。また、



みんなでたき火を囲んで竹パン作り

### 楽しみながら友情深める

#### FOSまつり

FOSまつりが1月28日、邑久B&G海洋センター体育館・邑久スポーツ公園で開かれ、約150人の親子連れでにぎわいました。

FOS少年団は友情・秩序・奉仕の精神で、月1、2回活動していて、FOSまつりは活動紹介も兼ねていました。



缶釣りに挑戦。お魚もうまく釣れるかな？

### 心温まる時間をプレゼント

#### 新春人形劇

邑久保健センターで1月20日、子どもたちにいろいろな劇を見てもらいたいと、邑久ライフフォーラム主催の新春人形劇が行われました。『どっこいはなまる』や『灘崎かげっこ』が、寸劇や影絵などで、子どもたちを楽しませました。



『灘崎かげっこ』の影絵に見入る子どもたち

### 虫明焼の可能性を追求

#### 黒井さんが山陽新聞賞・文化功労受賞

虫明焼作家の黒井千左さん（61歳・邑久町虫明）が第65回山陽新聞賞・文化功労を受賞しました。これは山陽新聞社が文化、社会、教育などの分野で地域社会の発展に尽くした個人・団体に毎年贈っているもので、文化功労5人、社会功労2人など計10人、2団体を受賞。黒井さんも文化功労の一人として選ばれました。



今後も新しい虫明焼に挑戦したいと意欲を燃やし、作陶に励む黒井さん